豊作后の税金はどうなる

解説

ことしは、全国的には戦前戦後を通じの豊作だといわれているが、当市では地域的には相当の病虫害の被害を受け、前年度の実収高を、はるかに下廻っているところも予想される。以下は、この農業所得と税金をめぐって今回新たに とられた、三十年度産米の所得税の臨時特例による減税処置と、それによる見通しである。

特別控除や基礎控除引上げで 一般には自然増程度 最も恩典多い早場地帯

▼まず、国税当局では、この度、農業所得に対するこしの課税方式の基本方針として次のとおり決定した。

(一)　従来の石当り課税方式を廃止する。

(二)　田の地力、反当りの標準所得を基準に所得を割り反当り課税方式を採用する。

▼以上の方式で課税された場合、その減税措置として、実質的に、所得の増加にともなって税額が増加しないことについて、減税額の事情なども考えての見通しをたててみると、およそ次のようなものである。

▼以上の結果は、さほど心配することはないと思われる。

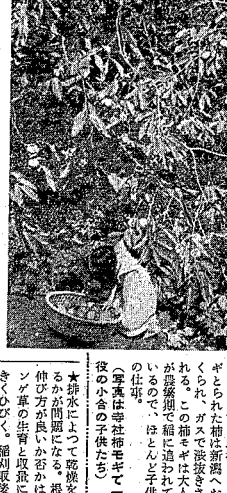
▼今回の農家所得に対する税制の改正は、米の供出制度が廃止されて、予約売渡制になったことと新米価決定の際、いろいろな奨励金が基本米価に繰入れられたことが根本となっている。

▼すなわち、政府が強制的に買上げることができた供出制度が廃止された結果、米価の引上げと減税とを利用して集荷の促進を図らねばならない。また、基本米価に繰入れられた各種奨励金は従来は非課税であったので、これに見合うだけの減税は当然であるが、さらに、時期的の出米を促進するためには、従来の早場米奨励金のような性質の側度を必要とする。

価格を高くしたのでは、財源の関係から、充分に高くできなかったので、これを減税の形で優遇することとなったものである。

そこで、この控除額をどの位にするかが問題となった。この額が多ければ多いほど、集荷を促進することになり、その反面、余り多額になっては、財政的な面だけでなく、不都合が生じてくる。

▼すなわち、米価が二十九年より高くなり、踏襲の九年より増加した三十年の奨励金がなくなる三十年度では、この基本米価



今が種付期

綿羊将来八百頭に

綿羊の発情期をむかえて優育農家では種付けにおわられがさぬ。

市では綿羊三百五十頭、将来綿羊二百五十頭を見込んでおり、この綿羊飼育のさかんな農牧業及所ではのべんでいる。

発情期は十月末から十二月にかけてであるが、よく注意していないと種付けの時期をのがしてしまう。以下は綿山羊の発情期をむかえた場合、その減税措置として、実質的に、所得の増加にともなって税額が増加しないことについて、減税額の事情なども考えての見通しをたててみると、およそ次のようなものである。

▼以上の方式で課税された場合、その減税措置として、実質的に、所得の増加にともなって税額が増加しないことについて、減税額の事情なども考えての見通しをたててみると、およそ次のようなものである。

▼以上の方式で課税された場合、その減税措置として、実質的に、所得の増加にともなって税額が増加しないことについて、減税額の事情なども考えての見通しをたててみると、およそ次のようなものである。

▼今回の農家所得に対する税制の改正は、米の供出制度が廃止されて、予約売渡制になったことと新米価決定の際、いろいろな奨励金が基本米価に繰入れられたことが根本となっている。

▼すなわち、政府が強制的に買上げることができた供出制度が廃止された結果、米価の引上げと減税とを利用して集荷の促進を図らねばならない。また、基本米価に繰入れられた各種奨励金は従来は非課税であったので、これに見合うだけの減税は当然であるが、さらに、時期的の出米を促

寺社柿実る

小倉地区　大秋地内

◇…渋も地につくほどたわわに寺社柿が実り、小倉地区大秋地内の信濃川堤外地の柿畑はいま柿モギで忙しい。

◇…約四反に及ぶこの柿畑は二百本の木を持ち県内でも珍しいもの。木一本約五十貫の収穫で、モギとられた柿は新潟へおくられ、ガスで渋抜きされる。この柿モギは大人が農家総出で組に追われているので、ほとんど子供の仕事。

（写真は寺社柿モギて一役の小倉の子供たち）

★排水によって乾燥をするから問題になる。根の伸び方が良いかどうかはレンゲ草の生育と収穫に大きくひびく。稲刈取後は排水溝を設けて田面の排水、乾燥をはかることが大切。

◇恐しい菌核病の防除

厚播で繁り過ぎたり、雨夜病菌を播種したり、殺効チッソの多い所では菌核病がひろがって、せっかくまいたレンゲも駄になると聞いてなくなる。

これを防ぐには十月下旬～十一月上旬頃に種核子を播種する。

これらの管理を良くして来春の増産に期待しよう。

①生育を良好にするには　まず排水を良く土をよくするようにして★

れんげ草の上手な管理

八月下旬に播いたレンゲ草も、刈取られた田に受肥しなければ発育をしっかりさせ更に種付けをしなければならない。

当才羊の場合

当才羊でも体重八貫位に発育したものは種付けをしてもよい。

山羊

綿羊と殆んど同じであるが結除刈の必要はない。

討議法講座

公民館と上手な発言

各種討議法の原理と実習を主として行うが、各団体幹部の多数参加を希望する。

会場　公会堂

各団体幹部

期日　十月十一日～十五日の予定であるが講師の都合により改めて案内する。

講師　県教育庁社会教育課

簡易簿記講座

青色申告等日常簡易記帳記について行うので一般の参加を希望する。

会場　公会堂

期日　東和税務署青柳

講師　東和保険代表の予定

申込　十一月下旬役所教育課主事

育児主事

公民館と十一月十日市公民館へ

体験発表会

第三市内各学校文化祭

会場　金津中学校

主催　金津連合青年会

第一中学校　2・3日

生徒作品展・備品展覧会（理科実験器具・家庭電気器具）・PTAその他彫品・バザー。

第一小学校　2・3日

児童作品展・バザー・花生大会・鉄道、保健所贈助品。

第五中学校　2・3日

各学級自主的計画による独自な陳列で期待される生徒作品展、PTA、東部連合青年会などに行事作品展にバザーなど。

第二小学校　2・3日

児童作品展・映写会（児童の学校生活の記録、その他・PTA余技展・バザー・市農産物展工芸展。

第三中学校　3・4日

生徒作品展・バザー・生花・菊花、農業作品展（地域父兄や四H クラブの裏助出品）・満月連合青年会球技大会（三日）

満日小学校　23・24日

創立八周年記念　二十三日記念式・按摩発表会と音楽会・記念映写会（夜）・三日記念柔道大会　四日児童作品展・農産物作品展・彫刻展など。

第一小学校　23日

生徒作品展・音楽、舞踊・演劇・学習発表会。

結小学校　2・3日

児童作品展・菊花、生花、余技展（PTA出品）・仮装展。

第四中学校（市之瀬小学校）　3日

生徒作品展・菊花、生花展など。

小合中学校　23・24日

生徒作品展・茶他発表会（二十三日一時から）・音楽、舞踊、演劇・外部人会（二十四日朝九時から）

小合東小学校　5・6日

児童作品展など。

小合南小学校　16日

児童作品展・小音楽会など。

小合西小学校　13・14日

児童作品展・夜店・のの作品展・社会、理科、保健衛生など統計図表展など。

金津中学校　22・23日

小中ともに金津地区としての総合・文化祭として行われる。生徒作品展・工芸展・視聴覚室・英語研究・数学・理科・保健衛生・英語研究・父兄、職員作品展・卒業生、青年学級作品展など。

金津小学校　3・22・23日

学芸会（三日午前九時半）・児童作品展。

別表（A）

（全国平均　石当り　1,400）　（単位円）

売渡の時期	石当り時期特別控除	石当り最低控除額	控除額合計
30. 9.30まで	1,200	1,200	2,400
30.10. 1～10.15	600	1,200	1,800
30.10.16～10.31	300	1,200	1,500
30.11. 1～31. 2.29	1,200	1,200	1,200

別表（B）

区分	度	30年	29年
所得控除額	所得金額（予約売渡米に対する）	340,790	280,857
	所得控除額	42,000	
	所得差引金額(A)	298,790	280,857
控除額	基礎控除額	135,000	131,400
	扶養控除額	75,000	67,500
	控除額計(B)	210,000	198,900
課税総所得金額	(C)	88,700	81,957
所得税額		17,000	15,750

注

①この数字は全くの想定に基くもので実際の数字ではない。

②控除額のうち30年度について改正がなかつた生命保険料控除、社会保険料控除等は省略した。

殺に人のものについて実際に計算すると、ことしの生産総費が二十一万八千円（内訳は肥料費として二万八千円、農薬費として二万五千円、農具費として二万五千円、農具費として二万五千円、農具